避妊インプラント（ネクスプラノン）説明書

【1. 治療の概要】
避妊インプラントは、上腕の皮下に小さな棒状のインプラントを挿入し、黄体ホルモン（プロゲスチン）を持続的に放出することで排卵を抑制する避妊法です。
毎日の内服管理が不要で、避妊効果は 99%以上と非常に高く、世界 100 か国以上で使用され、累計 3000 万人以上の使用実績があります。

【2. 使用期間について】
避妊用インプラント「ネクスプラノン」は、2026 年 1 月 16 日に海外（FDA）において有効期間が 3 年から 5 年へ延長承認されました。製品自体の変更はありません。
なお本剤は日本では未承認薬であり、国内での公的な使用期間の定めはありません。
当院では、海外承認および最新の医学的知見を踏まえ、医師の責任のもと 5 年間を目安として使用します。

【3. 施術の流れ】
① 診察・説明
ご希望を伺い、本治療の適応を判断します。（月経開始5日目までの施術をおすすめ致します）
② 局所麻酔
利き腕ではない側の上腕内側を消毒し、局所麻酔を行います。
③ インプラント挿入
専用器具を用いて皮下に挿入します。施術時間は約 5〜10 分程度です。

④ アフターフォロー
・当日はシャワー可（湯船は1週間後から可能です）
・施術時に貼るテープは 2.3 日で剥がれます。その後は絆創膏を貼ってください。
・異常があれば早めに受診してください。

【4. 期待される効果】
・高い避妊効果（99%以上） ・長期間（最大 5 年）の避妊 ・内服管理不要による負担軽減
・月経困難症・過多月経の改善 ・月経前症候群（PMS）の改善

【5. 副作用・リスク】
以下の症状が生じる可能性があります。

■ 月経関連

・月経不順　・不正出血　・無月経　　※初期に多く、時間とともに改善します。

子宮筋腫、子宮内膜症などがある場合不正出血の症状などが続くことがあります。その場合避妊インプラントは適さない場合があり、子宮、卵巣のチェックが必要です。

■ 全身症状

・頭痛　・乳房痛　・気分変化　・体重変化

乳腺疾患がある場合、インプラントが悪影響を及ぼす場合があり、乳腺の定期健診は必ず受けてください。

■ 局所症状

・挿入部の腫れ　・内出血　・違和感　・感染

【6. 注意事項】

・月経開始5日目までに施術するとその周期から避妊効果はありますが、個人差もあるため、1ヶ月間は別な避妊方法を併用することをお勧め致します。

・挿入部位の強い圧迫や刺激は避けてください。

・挿入した腕での血圧測定は避けてください。

・採血・予防接種も逆の腕で行ってください。

・インプラント付近の痩身等の美容施術はできません。

・コンタクトスポーツや強い外力がかかる活動は注意が必要です。

・激しい痛み、発赤、発熱、膿などがある場合は速やかに受診してください。

【7. 除去について】

・希望時または有効期間終了時に除去可能です。

・局所麻酔下で数 mm 切開し取り出すため、短時間で終了します。

・除去後は約1ヶ月で体内のホルモンバランスが元に戻り、妊娠可能な状態へ戻ります。

・他院挿入を抜去する場合、癒着等がひどくお受けできない場合があります。

【8. 本治療の位置づけ】

・本治療は医薬品医療機器等法上の未承認医療です。

・自費診療となり、医師の責任のもと実施されます。

【9. 費用について】

施術料金	税込
インプラント挿入（診察料込）	66000 円
インプラント挿入（診察料・超音波検査込）	77000 円
インプラント抜去（自院挿入）（診察料込）	22000 円
インプラント抜去（他院挿入）（診察料込）	38500 円

避妊インプラント(ネクスプラノン)同意書

【治療の概要】
【使用期間について】
【施術の流れ】
【期待される効果】
【副作用・リスク】
【婦人科検診・乳癌検診】
【注意事項】
【除去について】
【本治療の位置づけ】
【費用について】

の説明を十分に理解し、
本治療の内容・効果・リスク・未承認であることについて納得した上で、避妊インプラントの施術を受けることに同意します。

確認事項

□ 局所麻酔のアレルギー(気分が悪くなったり等)ありません

□ ラテックス(天然ゴム)アレルギーはありません

避妊インプラント(ネクスプラノン)同意書

ひなたクリニック　　理事長　三橋　裕一　殿

私は、この施術について上記に関して十分な説明を受け、内容を理解いたしましたので、本施術を受けることに同意します。

同意日:　　年　　月　　日

署　名:

未成年の場合　保護者　署　名　　続柄